

1本わずか10秒! 束の間に束が立つ。

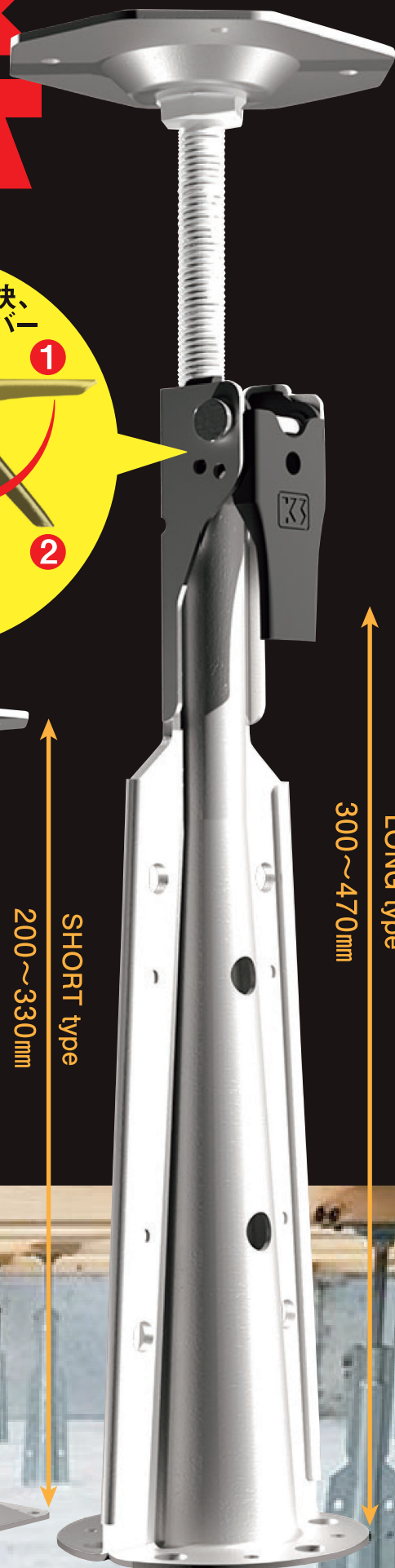
束

ツカ イッパツ

特殊鋼板製

一発

PAT.P



従来のターンバックル式とは全く違う構造の、先進のスピード施工型。独自のレバー操作で一発で高さを調整し、確実に固定できます。サイズは床下の高さにあわせたロングとショート of 2サイズ、素材はステンレスに引けを取らない特殊鋼板製を採用しました。



1 レバー水平

ネジ部がフリーに上下するので、フランジをストンとコンクリート面に落とします。この時、あらかじめフランジ面に塗った接着剤がはみ出すまで圧着します。

2 レバー45度

レバーを半分押し下げ、突起を(穴・1)にはめて仮止め。上部ナットを回して高さを微調整します。

3 レバー垂直

レバーを下まで押し下げ、突起を(穴・2)にはめてガッチリ固定。レバー位置を見ればロックされたことが確認できるのも安心です。

束一発	入数	梱包重量	最大荷重
ショートタイプ	20本	14.5kg	14.0kN
ロングタイプ	20本	18.0kg	14.0kN



(土間への固定は、接着剤のみでOK)
(従来のように複数のビスで固定する手間も省けて、
ここでもスピードアップ!)

狭くて
動きづらい床下作業…

本数が多い現場ほど、
スピード&確実施工の効果は絶大です。

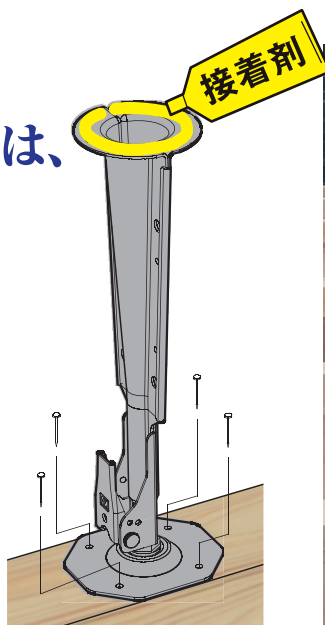
下準備としての 大引への取付け作業は、 従来と同じです。

大引を裏返して、4本の釘（L65mm位）
またはビス（φ4×L40mm位）で取付
位置に固定。次にフランジ裏全面に
接着剤をたっぷりと塗布してください。

※大引の真下に910mmまたは1,000mm間隔で
取付けます。

推奨接着剤

- フロアロック110neo（セメダイン）
- バンド束職人（コニシ）
- ペンギンセメント935H（サンスター技研）

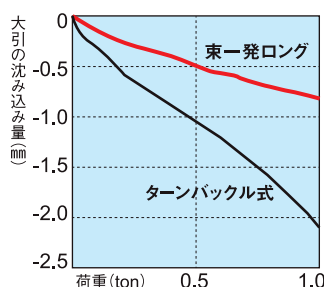


大引を裏返して、
「束一発」を倒立で固定

大引の荷重時の沈み込み量は、 ターンバックル式束の約1/2です。

1本あたり1tonもの荷重を加えても
大引の沈み込み量は1.0mm以下。
従来の約1/2です。最大圧縮荷重
は14.0kN（1,427kgf）。

※建築基準法施行令（第84条85条）の
設計床荷重は、2.14kN（218kgf/m²）。



《注意事項》

- 床鳴りの原因とならないよう、取付け後、レバーは必ずロック状態にしてください。
- 不必要な分解・改造は行わないでください。
- 本製品の取付け位置（土間コンクリート床または束石）の表面が水平で、溜水や異物のないことを確認してください。



接着剤で土間に固定し、
高さ一発調整

※製品の改良により仕様・寸法・価格等が予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

●壊れず、腐らず、健康快適に暮らせる木の家を——

コボット株式会社



〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目17番5-251

TEL 06-6379-2929・FAX 06-6323-5159

ホームページアドレス <http://www.cobot.co.jp>

住宅用建材市場 コボットネットショップ 検索

取扱店